

意見まとめ

平成20年10月から12月にかけて、箕面キャンパスに関する学生・教職員・地域住民の方々にアンケートを行いました。その結果を以下の通りご報告するとともに、ご意見はできるだけ活かしたいと考えています。ご協力ありがとうございました。

A. 施設整備に関係の深い具体的な問題点

1. 日常の主要動線に急な大階段がある (通称, 墓石階段)

2. 車両入構口が南側の1ヶ所しかない

- ・災害時の車両入構, 及びバス転回の問題

3. 北門(現況)周辺の整備が中途半端

- ・バリアフリー上の問題がある
- ・大学の顔として貧相
- ・砂利敷きの暫定駐輪場はタイヤを取られ危険

4. 北門から彩都西駅への動線が遠回り

- ・彩都西駅や西部中央公園とのつながり悪い
- ・東側造成地の利用方針が不明確

5. 日常の主要動線が裏道のような通路 (B棟裏周辺)

- ・グラウンドの広がりを活かせていない

6. バス待ちスペースの不足

- ・混雑時は行列がテントからはみ出す(雨天時に問題)
- ・バスの待機スペースも不足している。

7. その他, キャンパス全体共通の問題

- ・魅力的な学生が集うオープンスペースが不足
- ・通学経路の多様化への対応が必要
- ・盗難などセキュリティ上の不安がある
- ・施設や屋外空間の維持管理が不十分

B. その他, 計画案へのヒントとなる意見

1. キャンパス空間の個性やシンボルの意識

- ◇ 中庭・大階段への意識が極めて強い
- ◇ 眺望, 特に夜景に関する記述が多い

2. 箕面キャンパスの今のよいところ, 活かすべき点:

- ・まとまりあるコンパクトなキャンパス
- ・地域との交流が盛ん
- ・眺望の良い地形
- ・緑が豊か

3. 維持管理の重要性が再確認された

- ・トイレや植栽の維持管理に対する意見が多かった

4. 全体イメージコンセプトへのヒント

- 良くないイメージの意見: 「暗い・殺風景・色味がない」
- 良いイメージの意見: 「静かで落ち着く」

5. 交通アクセス改善への手掛かりを得た

以上

(次ページ以降, 主な集計グラフ)